

第2章 障害者を取り巻く状況

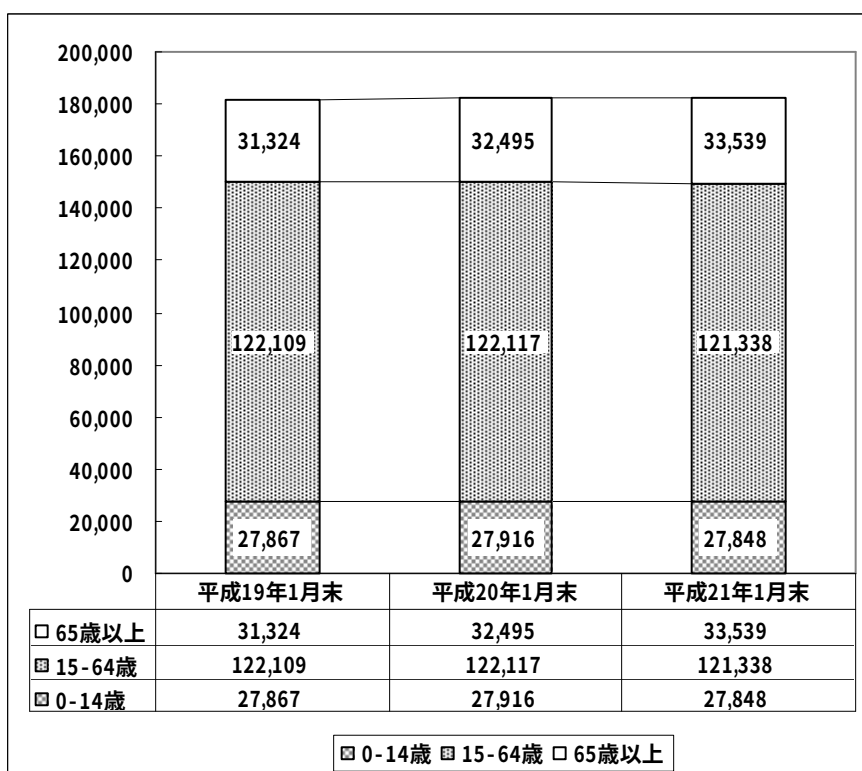
1 人口及び手帳所持者数等の推移

(1) 人口の推移

本市の人口は平成19年1月に181,300人、平成20年1月に182,528人と、これまでは年々増加していましたが、平成21年1月に182,725人となり、横ばい傾向にあります。

年齢3区分別人口を見ると、0-14歳（年少人口）は横ばいですが、65歳以上（高齢者人口）は年々増加しています。

（単位：人）



（資料：住民基本台帳・外国人登録人口）

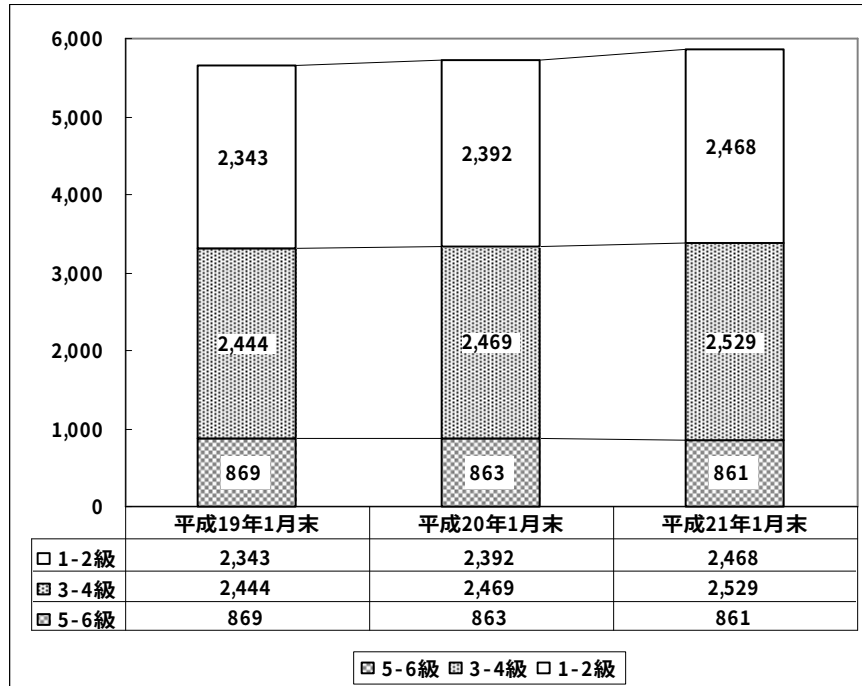
(2) 手帳所持者数の推移

① 身体障害者

身体障害者手帳所持者数は平成19年1月に5,656人、平成20年1月に5,724人、平成21年1月に5,858人と、年々増加しています。

身体障害者手帳所持者数

(単位：人)

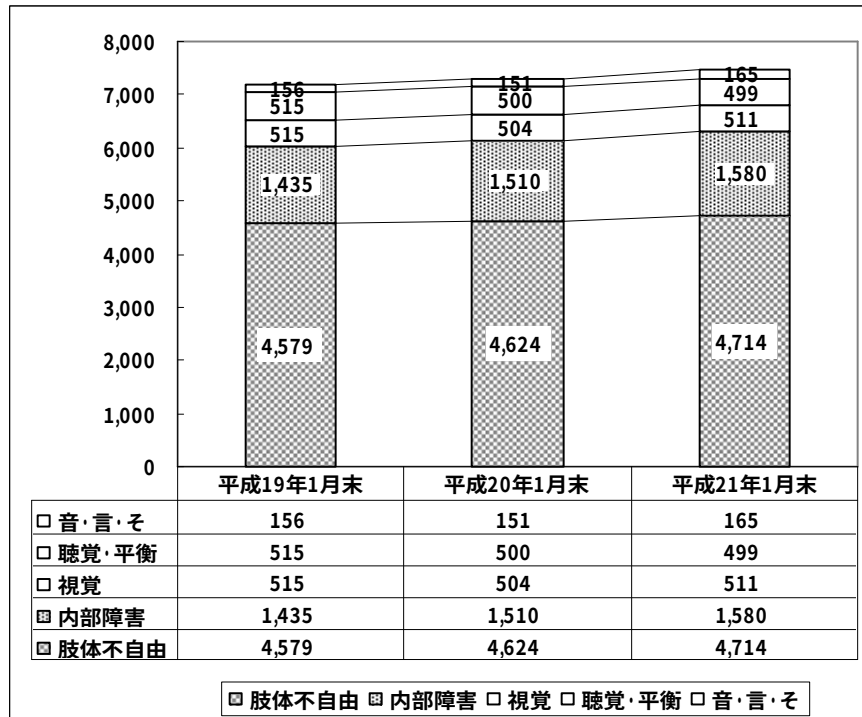


(社会福祉課調)

障害種別で見ると、肢体不自由が最も多く、内部障害、視覚障害、聴覚・平衡機能障害、音声・言語機能障害の順になっています。

身体障害者手帳障害種別の状況

(単位：人)



(社会福祉課調)

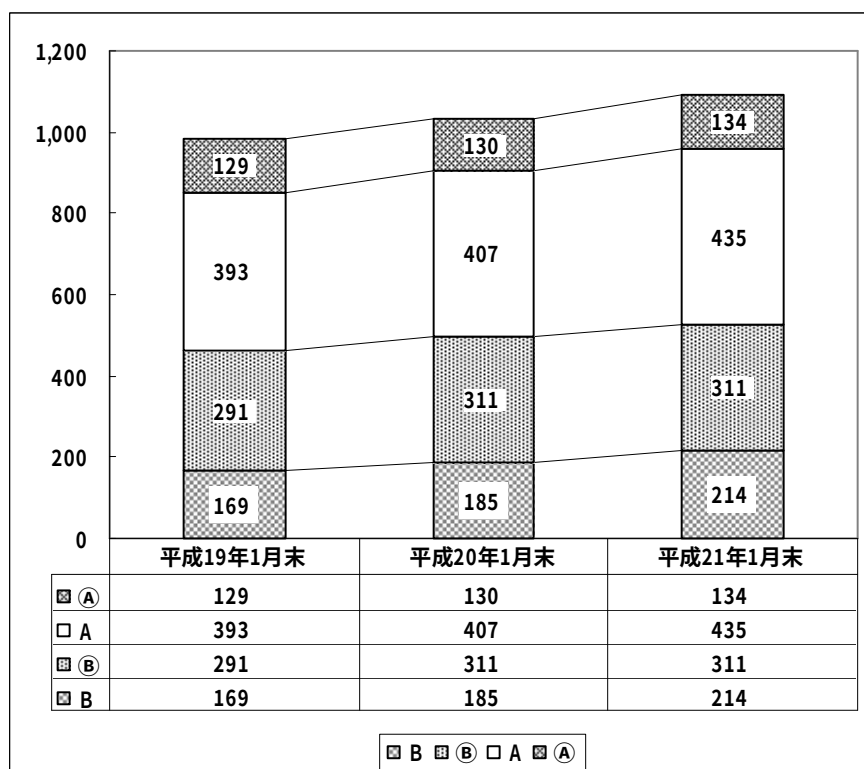
②知的障害者

療育手帳所持者数は平成 19 年 1 月に 982 人、平成 20 年 1 月に 1,033 人、平成 21 年 1 月に 1,094 人と、年々増加しています。

また、A が最も多く、**㉠**と A で全体の 5 割強を占めています。

療育手帳所持者数

(単位：人)



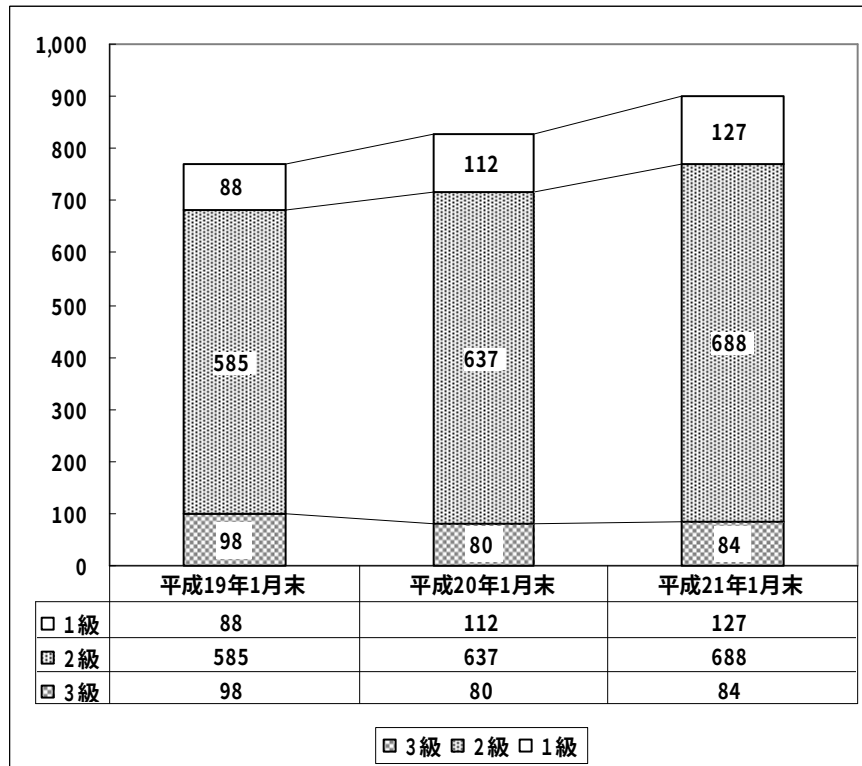
(社会福祉課調)

③精神障害者

精神保健福祉手帳所持者数は平成 19 年 1 月に 771 人、平成 20 年 1 月に 829 人、平成 21 年 1 月に 899 人と、年々増加しています。その中でも、1 級、2 級の取得者数が増えています。

精神保健福祉手帳所持者数

(単位：人)



(社会福祉課調)

自立支援医療（精神通院）受給者数は、毎月多少の増減がありますが、平成20年4月以降は徐々に増加(約90名増)してきています。

自立支援医療（精神通院）受給者数

(単位：人)

平成 19 年 1 月末	H20 年 1 月末	H21 年 1 月末
1,274	1,261	1,314

(社会福祉課調)

2 障害程度区分認定の状況

障害程度区分認定者は、平成 18 年度以降、新規申請者の増加及び施設の新体系移行により増加しており、今後もその傾向が続くと思われます。

(単位：人)

年度	非該当	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	計
18	1	94	133	65	49	46	55	443
	(0.2%)	(21.2%)	(30.0%)	(14.7%)	(11.1%)	(10.4%)	(12.4%)	(100.0%)
19	0	101	126	77	58	49	60	471
	(0%)	(21.5%)	(26.8%)	(16.3%)	(12.3%)	(10.4%)	(12.7%)	(100.0%)
20 (12 月末)	0	112	135	89	76	70	79	561
	(0%)	(20.0%)	(24.0%)	(15.9%)	(13.5%)	(12.5%)	(14.1%)	(100.0%)

(社会福祉課調)